

すんえんだより

令和3年7月21日

吉田特別支援学校
駿遠分教室

つながり合った、1学期！

教頭 村田 健二

4月に新しい友達、新しい先生が加わり、始まった1学期！ 「今年は、どんなことがあるのだろうか？」「友達と楽しくお話ができるかな？」など休校中だった昨年度とは違い、期待や不安が入り混じったスタートでした。

5月には、「スポーツフェスティバル」。今までより高い跳び箱を跳んだり、平均台でバランスをとったりと、いろいろな技に挑戦しました。6月は、「学校間交流」がありました。自分たちの学校の自慢を地域の友達に紹介しました。7月には、待ちに待ったプールが始まりました。気持ちいい水の中で、輪をくぐったり、新しい泳ぎ方を覚えたりしました。

「分からないことは聞いてみる。」、「友達の発表をみんなと一緒に見る・聞く。」、「友達のいいところを発見する。」など、**いつも仲間や先生がいて、その温かさ・良さを感じ合った「一瞬」、「一瞬」でした。**

さらに、「**つながり**」が広がりました。小学部は「夏が来たぞ！ まつりだ まつり！！」。的当てゲームや玉が転がって楽しむコリントゲームなどを自分たちで作りました。みんなで協力して点数を数えて伝えたり、より楽しめるゲーム方法を考えたりしました。**誰にも役割があり、お客さんがより楽しめるような工夫が、たくさんありました。**

中学部の「福用、いいね！ 写真展」。これは、自分たちの住む福用の中で、肌で感じたり、素敵と感じて見えた部分を写真に撮り、地域の皆さんに紹介しました。自分の思いを、写真をとおして伝えることができ、これも「**素敵なたつながり！**」でした。

児童生徒…先生…駿遠学園の先生…地域の小・中学校の友達…福用地区の皆さんが、「**つながり**合えた！」と、肌で感じることができました。少しずつできてきたこの“つながり”を大切にして、2学期の学習や運動につなげていければ、うれしいです。



まだまだ、感染対策を！

新型コロナウイルス感染症の広がりが、まだまだ心配です。

- ◎マスクの着用、手洗い・消毒の励行！
- ◎3つの密（密閉、密集、密接）を避ける。
- ◎適度の運動とバランスの取れた食事。
- ◎休養・睡眠の調和。

裏面の「新しい生活様式の実践例」もご覧下さい。



楽しい、楽しい
夏休みに！

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
 - 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
 - 外出時や屋内でも会話をするとき、**人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを**着用する。ただし、**夏場は、熱中症に十分注意**する。
 - 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
 - 手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に**洗う（手指消毒薬の使用も可）。
- ※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒** 咳エチケットの徹底
- こまめに換気（エアコン併用で室温を28℃以下に） 身体的距離の確保
- 「**3密**」の回避（**密集、密接、密閉**）
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは、十分に人との間隔をもしくは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

イベント等への参加

- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない